



Topics 品質マニュアル改訂しました。

2020年1月に院内ラボを新設しました。
それに伴い「院内検体検査運営委員会」を発足し、
委員会にて院内ラボの精度管理を行っています。
新委員会の追加により、委員会は11種類となりました。



新

倫理委員会	学術委員会	安全衛生委員会	人財育成委員会	施設環境委員会	精度管理委員会	医療安全管理委員会	KMS管理委員会	外来運営委員会	健診運営委員会	院内検体検査運営委員会
-------	-------	---------	---------	---------	---------	-----------	----------	---------	---------	-------------

- ・2018年度の外部審査の指摘事項については、2019年度の内部監査時に是正状況を確認しました。
- ・医療安全管理委員会では、インシデント・アクシデント報告書の内容に基づき、重要度のランク付を行う運用が開始されました。
- ・クレーム報告書とインシデント・アクシデント報告書と内容によって明確に区別ができるようになりました。

文書管理・内部監査WGより

○ 内部監査時期

2021年1～3月

○ グループの重点項目「部門・部署の活動目標策定後の活用状況」

2019年度と2020年度の部門・部署の活動目標を比較しながら2019年度の取り組み状況を評価し、2020年度へどのように繋げたかを重点的に確認して下さい。

○ サイトの重点項目「パスワードの管理」

個人情報保護規定に従い、顧客情報の流出事故に備え、パソコンやK@NET等のパスワード変更を定期的に行う運用になっているか確認して下さい。

参照グループ文書「情報システム管理規定 第2版」

環境・リユースWGより

コロナ禍で経営課題となっている「紙媒体への依存」

コロナ禍の中で多くの企業は「テレワーク」を導入・推進していますが、その際に障壁となるのが「紙媒体への依存」です。持ち運びができない紙媒体への依存割合が高いと、テレワークで行える業務が限定されてしまいます。

また、紙媒体には「情報共有効率が悪い」「紛失リスクが高い」という特性があります。組織横断的な情報共有と高度な情報セキュリティが必要となる保健・医療・福祉・介護においては、万事に合理的なデバイスではありません。当院は、全体的には紙媒体の「簡便性」を重視した運用が多いと思いますが、上記のトレンド等を見ると、今後は環境活動以外の観点で「紙媒体からの脱却」を検討する機会が増えると考えられます。

また、環境負荷の低減にも繋がりますので、引き続き環境WGでも「コピー用紙の使用量の管理」について、取り組んでいきたいと思っております。

個人情報管理WGより

パスワードを必ず変更してください

11月3日、職員のメールアカウントを悪用された事例が発生しました。それに伴い、パスワード変更時の留意事項を設定しましたので自部署内で周知して下さい。

- ① 名前や、英単語などをそのまま使用しないこと
- ② 類推しやすい並び方やその安易な組合せにしないこと
- ③ 英数字、記号を混在させた8文字以上にする
- ④ パスワードは定期的に変更し(最長でも2ヶ月以内)
極端に短い文字列を使用しないこと



お客様の声

ご意見・ご要望



【ご意見】

- ・スリッパの中敷きはくっつきが悪く、すぐに外れてしまうので、前に使用していたの方が良かったです。
- ・スリッパの中敷きが取れやすく、いつの間にか無くなっている。そこら辺のごみ箱に入っていたり、廊下に落ちていたり、これはひどいです。

ご回答



【ご回答】

- ・中敷きの使用を中止し、足袋に変更致しました。

貴重なご意見を
ありがとうございます！

iKMS review

第3期中期5ヶ年経営ビジョンの総括、第4期中期5ヶ年経営ビジョンの発表

- ・11/27開催の「幹部職員セミナー」にて、田中理事長より標記の講演がありました。2016年から現在までを総括し、それを踏まえて、来春から5年後に向けて、目指す姿を具体的に提示した講演内容になっていました。
- ・総括などの「評価」をせずに次に進むというのは、PDCA上の「禁忌」と言っても過言ではありません。我々も立てた計画を実行した際は、必ず「評価」を行い、評価結果に基づき次の計画を立てることを習慣付けていきましょう！

部署活動紹介

広報室 『発注前にリユース確認』

備品発注の際、リユース品を必ず確認してから発注するようにしています。

時々掘り出し物があり、発注備品ではない品物も貰っています。

皆さんも是非利用してみてもはいかがでしょうか？



次回32号(3月)は
放射線科です！

編集後記

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴールから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは、日本でも積極的に取り組まれており、浜仁会グループも今後取り入れていくものと思いますので、確認しておきましょう。

